

オットーボック装具 取扱引書 ② (製品篇)

50A10 オモ インモビル

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱引書①(基本篇)と取扱引書②(製品篇)をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱引書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【適応・用途】

50A10 オモ インモビル

肩関節の各種疾患に伴う術後や外傷後などの安定のための肩関節外転位保持する装具です。0°、15°、30°、60°、90°の外転ブロックの角度選択により、保持角度を段階的に設定することができます。また、別注の外旋パーツにより外転位の角度調整と外旋位10°、20°、30°の角度設定をすることができます。



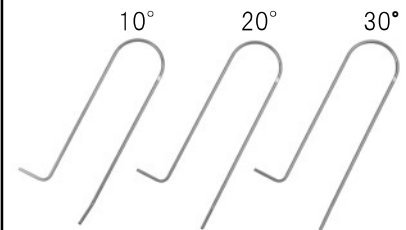
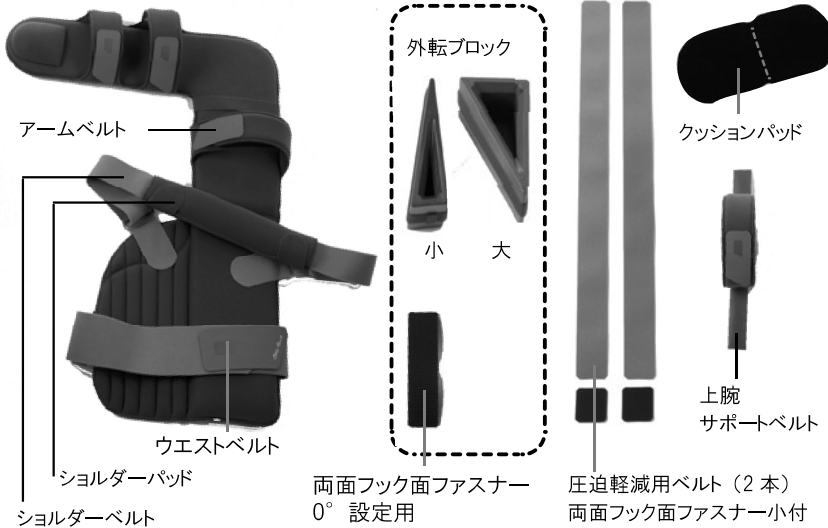
注意 ● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。

【内容物・名称】

本体フレーム (布製カバー付)

外転角度用パーツ

外旋パーツ



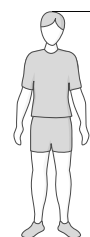
発注品番(外旋パーツ) サイズ
 29A222=R-S/M 右: サイズ S/M
 29A222=R-L 右: サイズ L
 29A222=L-S/M 左: サイズ S/M
 29A222=L-L 左: サイズ L
 ※ 外旋角度調整を行う場合は、オモインモビル(50A10)と併せて上記発注品番にてお求めください。

【サイズの選び方】

50A10は左右兼用です。装着者の身長によりサイズを選択してください。

(一箱:1個入り)

発注品番		サイズ	適用範囲/身長(cm)
オモインモビル			
50A10=S	左右	S	150 ~ 165
50A10=M	左右	M	165 ~ 175
50A10=L	左右	L	175~



※ 計測値が2サイズにまたがる場合は、大きい方のサイズをお選びください。

【装着手順と調整方法】

注意

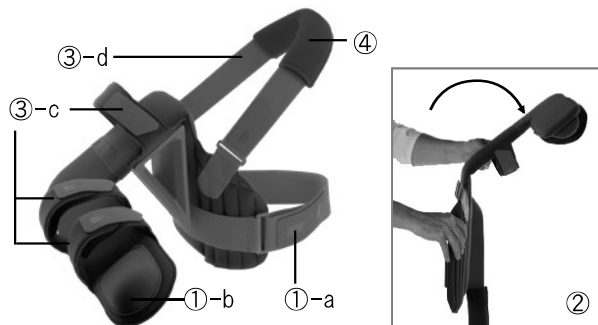
- 本製品を初めて装着される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとした医療従事者による調整と装着手順の指導が必要となります。

備考

- 本製品を日常的に使用される場合には、適切な装着のためにも、医療従事者、介助者などの補助のもとで装着することをお勧めします。

装着前に取扱手引書①基本篇の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読み、また、医療従事者による装着手順の指導に従って、正しく装着してください。

1. 左肩関節用への設定変更



本体は左右兼用構造です。納品時には、右肩関節用に初期設定されています。左肩にご使用の場合、下記の指示に従って設定変更をしてください。

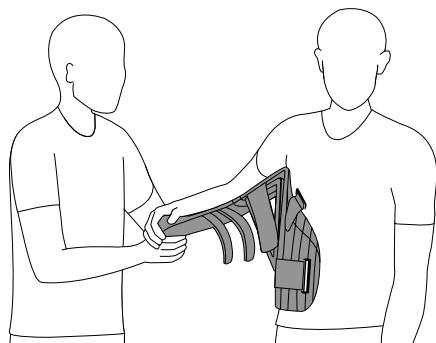
- ① ウエストベルト(a)、手掌パッド(b)を外し、反対側に付けます。ウエストベルトのカンが正面にくるようにしてください。
- ② 左肩に設置できるよう、上腕部を反対側へ折ります。
- ③ アームベルト(c)、ショルダーベルト(d)を外し、反転させます。
- ④ ショルダーパッドは抜き取らず、回転させるようにし、継ぎ目が肌側に触れないようにします。

2. 装着手順

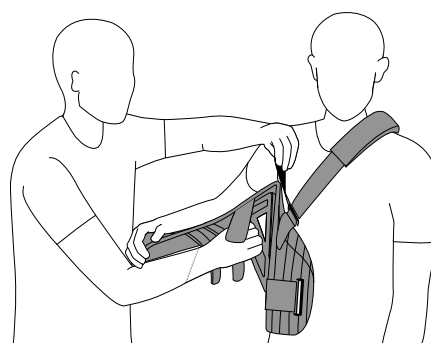
外転ブロックの選択を行ってから装着します。「3. 角度調整」もよくご覧ください。

備考

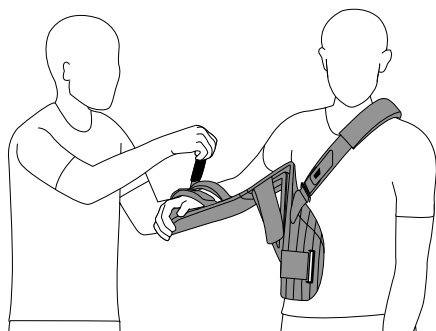
- 装着者の肩関節、上肢を安全にかつ適切な位置に保持するため、2人の調整者により装着および着脱を行なうことをお勧めします。



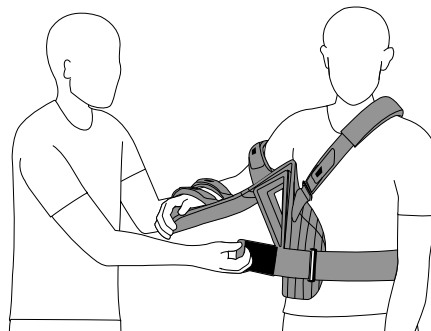
- ① 体幹と上肢に本体フレームを沿わせ、位置を確認します。



- ② ショルダーベルトを、肩にたすき掛けします。このときにショルダーパッドが頸部周辺に来るように調整します。ベルトが長すぎる場合は、適宜切って使用してください。



- ③ 手掌パッドの位置を確認し、アームベルトをそれぞれ留めます。



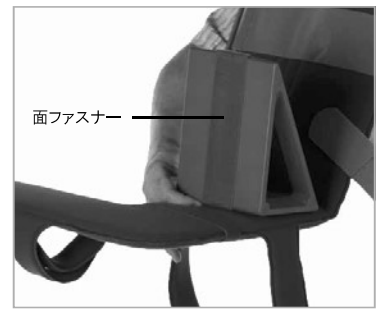
- ④ ウエストベルトの高さを確認し、留めます。ウエストベルトが長すぎる場合は適宜切って使用してください。

全体を強く締めすぎないように注意し、正しく装着、調整されているか確認してください。

装具により上腕骨頭が上方に押されていないこと、または腋窩部が圧迫されていないことを確認してください。必要に応じて、医師や義肢装具士などにより、腸骨稜周囲のパイプフレームを調整することができます。

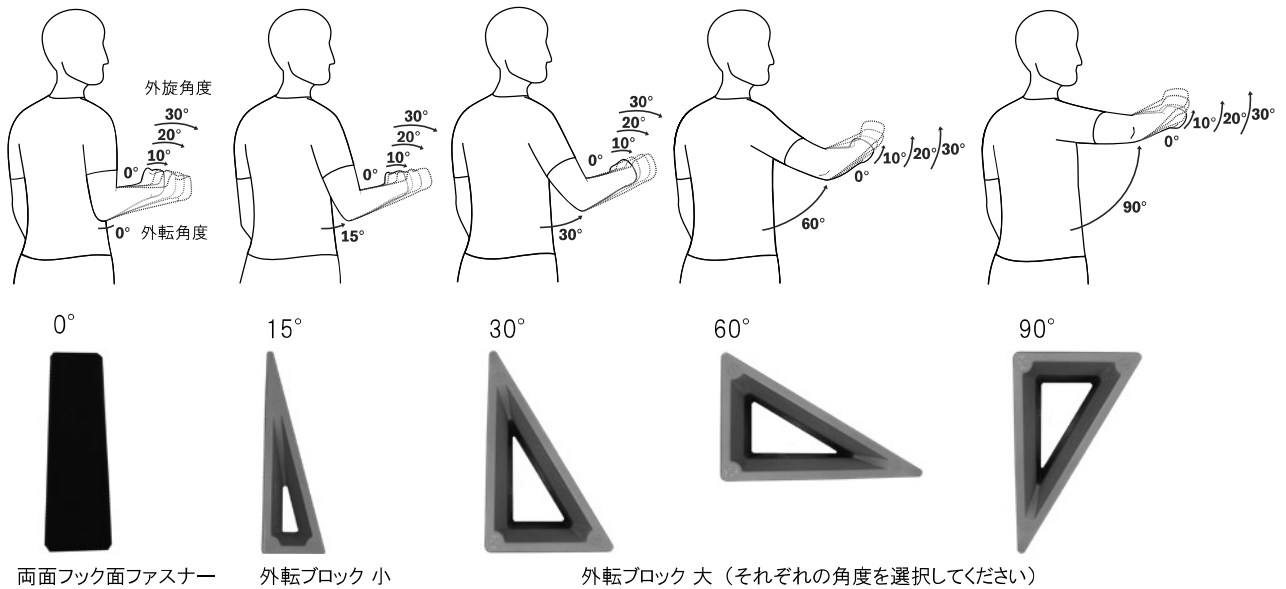
3. 角度調整

オモ インモビル (50A10) は下記の角度調整ができます



A 外転角度調整

任意の外転角度を付属の外転ブロックから選択し、面ファスナーで取り付けてご使用ください。の外転角度調整については次項をごらんください。



B 外旋角度調整

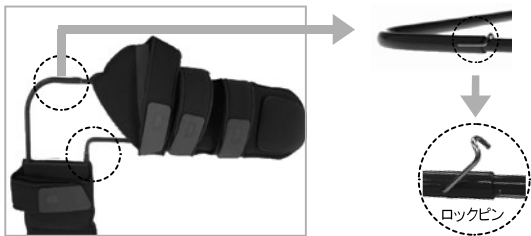
外旋角度の調整は、外旋パーツを用いて行います。(50A10 は発注品番 29A222 にて別注)

前腕部分の初期設定は、肩関節内外旋 0° (中間位) に設定されています。任意の外旋角度のついたパーツに交換して使用します。



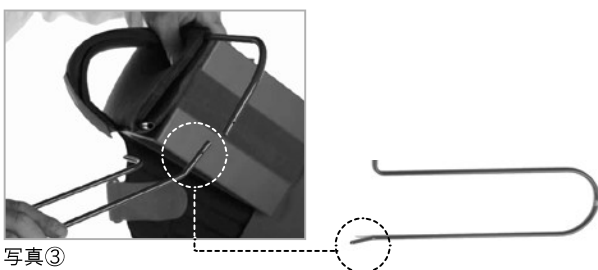
写真①

- ① 前腕カバーを取外します (写真①)。
カバーは上腕部、前腕部のつなぎ目から面ファスナーを外すととることができます。



写真②

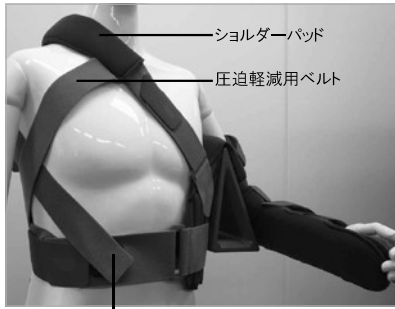
- ② 連結部のロックピン (2カ所) を外します。(写真②)



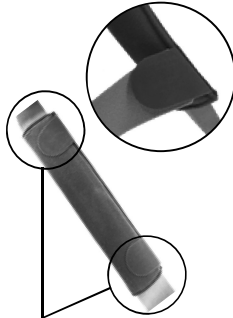
写真③

- ③ 任意の外旋パーツと交換します。(写真③)。
- ④ ロックピンを戻し、カバーをつけ直します。

4. 圧迫軽減用ベルトの使用方法



両面フック面ファスナー小で留める



ショルダーパッドには面ファスナーが付いており、ここに圧迫軽減用ベルトが付きます。

ショルダーベルトにより肩や頸部周辺の圧迫、食い込みが強い場合には、付属の圧迫軽減用ベルトを使用します。

圧迫軽減できるように、反対側に向かってベルトを取り付けます。ショルダーパッドの両端に1本ずつ取り付け、2本を体幹部でクロスさせます。両面フック面ファスナー小で、ウエストベルトに留めます。

5. クッションパッドの使用方法



凹みの部分で折りたたんでください。

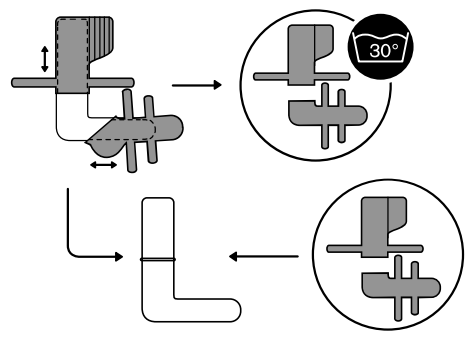


外転肢位により、腋下などへの当たりが強い場合には、付属のクッションパッドで緩和します。

- ① クッションパッドを両面フック面ファスナーで、腋下が当たる部分に取り付けます。
- ② 腋下以外にも体幹部等にも使用することができます。

【お手入れ方法と注意事項】

注意 ● お手入れをされる場合には、取扱手引書 ①【お手入れ方法と注意事項】を必ずご覧ください。



本体フレームの布製カバーおよび各ベルトは、手洗いで洗濯ができます。

- ・ お手入れ前にパイプフレームを含む本体フレームを布製カバーから外し、手掌パッド、外転 / 角度用パーツなどは取外してください。また、面ファスナーのフックとループ部分を取外してください。
- ・ 30℃以下の水と中性洗剤を使用し、手洗い、陰干しをしてください。布製カバーは温設定（デリケート サイクル）で乾燥機の使用ができますが、お使いの乾燥機の仕様を確認した上で使用してください。
- ・ 乾燥後、本体フレームに布製カバーを被せ、手掌パッド、全ての面ファスナー、外転用パーツを再度元通りに取付けてください。

【品質表示】 本体フレーム：スチール 本体カバー：発泡フォーム ベルト：ナイロン

お問い合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp/

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL. 03-6739-4090(代表) FAX. 03-6739-4097

オットーボック装具 取扱引書 ①（基本篇）

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱引書①（基本篇）と取扱引書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱引書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【はじめにお読みください】

本製品は装具として該当部位の保護や運動の補助などを目的としていますが、使用される方の健康状態や、使用状況によっては、完全に機能を発揮できるものではありません。部位、目的・用途に合わせてご使用ください。
装具の適応については、必ず医師の診断を受け、指示に従ってください。

【使用上の注意 — 必ずお読みください —】

本取扱引書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

 **警告** 事故または損傷につながる危険性についての警告

 **注意** 物的破損につながる危険性についての注意

【安全に関する注意事項】

 **警告**

- 初めて使用される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとする医療従事者による初期設定と適合調整が必要となります。また、装具装着に関しても、医療従事者の指示に従ってください。
- 身体への異常の発生や症状の悪化を防ぐため、使用前に以下の疾患および症状が見られる場合には使用しないでください。
 - ・ アレルギー体質の方や肌が敏感な状態にある場合
 - ・ 装着部位に湿疹、かぶれなどの各種皮膚疾患、けが、傷、骨折、腫れなどの異常や損傷、または炎症などが見られる場合
 - ・ 装着部位から離れた場所にむくみやリンパ節の異常が見られる場合
 - ・ 手足の血行の異常、しびれなどの知覚異常が見られる場合
- 装着により異常な症状が見られる場合には、使用を中止し、直ちに医師に相談してください。使用を続けると症状が悪化する原因となります。
- 本製品は次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用されない場合には、製品本来の機能を十分に発揮できないだけでなく、使用者の身体の動きを妨げたり、異常をきたしたりし、事故や損傷などの原因となります。
 - ・ 本製品は、該当部位、使用目的・用途以外を使用しないでください。
 - ・ 本製品を使用する前に適切なサイズが選択されていることを、再度確認してください。締め付け感や圧迫の程度には個人差もありますので、義肢装具士をはじめとする医療従事者は、装着される方に合わせて適切なサイズを選択し、適合調整を行なってください。
 - ・ 必要以上の力で締め付けられた状態で本製品を使用しないでください。過剰な圧迫が加わり、血行障害やしびれなどが発生する恐れがあります。製品の締め付け具合を必ず確認し、必要に応じて義肢装具士をはじめとする医療従事者が製品の調整を行なってください。
 - ・ 医療従事者の方は、使用される方や介護される方に装着手順を指導してください。使用者は、指示された手順に従って装着してください。
 - ・ 前後・上下・裏表・左右などを間違えて使用しないでください。
 - ・ 医師の指示以外では、長時間、連続して使用しないでください。
 - ・ 医師の指示以外では、就寝時や入浴時には使用しないでください。
 - ・ 使用中に製品のゆるみやずれが生じた場合には、必ずはじめから手順通り、正しく装着してください。
 - ・ 本製品は、お一人の装着者に対してのみご使用ください。同一製品を複数の方が使用することにより、衛生面を保てないだけでなく、機能面にも素材の消耗による危険を及ぼす可能性があります。
 - ・ 本製品は、初期設定や適合調整以外の加工、改造、修正は行なわないでください。
 - ・ 本製品に破損や磨耗、変形などの徴候が見られた場合には、使用をしないでください。
 - ・ 装着による違和感などがある場合には使用を中止してください。

【取扱い方法と注意事項】



注意

- 本製品は不燃性素材を使用しておりません。製品を火気や熱源に近づけたり、急激に温度が上昇するような場所に放置しないでください。
- 本製品がグリース、酸性剤、軟膏、ローションなどの薬品類に触れないようにしてください。
- 本製品は汗や摩擦などにより、色落ちや他の生地に色移りする場合があります。
- 金属製の素材を使用している場合には、汗や水などによりさびが発生する場合がありますので、濡れたままで放置しないでください。

- ・ 面ファスナーを使用している場合、カギ状になっているフック面により、伝線やほつれなど、本体の繊維や衣類をいためる原因となることがありますので、注意してお取扱ください。
- ・ 本製品を廃棄する際には、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

【お手入れ方法と注意事項】



注意

- 衛生的な状態を保つためにも、下記に従い、本製品に使用している繊維素材を定期的にお手入れすることをお勧めします。
- 本製品は、洗濯の際に色落ちしたり、他の生地に色移りする場合がありますので、色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯の際には、30℃以下の水と中性洗剤で丁寧に手洗いし、洗剤が残らないよう、充分すすいでください。
- 乾燥させる際には、日陰で吊り干しし、直射日光にはさらさないでください。
- 乾燥機を使用しての乾燥やドライクリーニング等を行わないでください。
- アイロン、塩素系漂白剤、柔軟剤等の使用はしないでください。製品を傷める原因となります。



- ・ 面ファスナーを使用している場合、繊維を傷めたり、伝線やほつれの原因となることがありますので、フック面とループ面の両面を接着させてお手入れしてください。
- ・ 繊維素材以外の取外し可能なパーツを使用している場合は、本体から取外してお手入れしてください。取外した金属やプラスチックパーツなどは布で水拭きしてください。

【その他】

- ・ パッケージの表示写真と実際の製品とでは、色などに違いがある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 予告なく製品の仕様やデザインが変更されることがあります。
- ・ 製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

【メーカー責任】

オットーボックはメーカーとして、本取扱手引書で指定された取扱方法に従って製品を使用し、ならびに適切なお手入れ方法に従って定期的にメンテナンスした場合にのみ、その責任を負います。オットーボックはまた、本手引書の指示に従って製品の定期的なお手入れと確認を行なっていただくことをお勧めいたします。

【CE規格適合】

本製品は欧州医療機器に関するガイドライン 93/42/EEC の要件を満たし、ガイドラインの付表Ⅹの分類基準により、医療機器クラスⅠに分類されています。オットーボックはガイドラインの付表Ⅶに則り、本製品がCE規格に適合していることを保証いたします。

(注) 但し、日本においては本製品は医療機器の分野には分類されていません。

お問い合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp/

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL: 03-6403-1061(代表) FAX: 03-6435-8082